

平成 2 9 年 第 9 回

印西市教育委員会定例会会議録

平成 2 9 年 9 月 1 9 日 (火)

平成29年第9回印西市教育委員会定例会会議録

日時：9月19日(火)午後2時

場所：印西市役所4階 41会議室

1. 開 会
2. 開 議
3. 議事日程の報告  
(議事日程)

日程第 1 教育長が指名する会議録署名委員の指名

日程第 2 会期の決定

日程第 3 教育長報告

日程第 4 議案第1号

平成30年度印西市立幼稚園入園児募集について

日程第 5 その他

4. 閉 議
5. 閉 会

教育長及び出席委員(4名)

	教 育 長	大 木 弘
1 番	教育長職務代理者	佐 藤 めぐみ
2 番	委 員	大 野 忠 寄
3 番	委 員	寺 田 充 良

欠席委員(1名)

4 番	委 員	鈴 木 裕 枝
-----	-----	---------

説明のため出席した職員(6名)

教 育 部 長	山 崎 正 之
教 育 部 参 事 (教育総務課長事務取扱)	高 石 裕 司
学 務 課 長	坂 木 武 伸
指 導 課 長	鈴 木 祥 仁
生涯学習課長	飯 島 伸 一
スポーツ振興課長	川 村 強

職務のため出席した職員(3名)

教育部政策主幹	小 那 木 康 淳
---------	-----------

教育総務課 吉 林 由 美 子  
総務班副主幹

教育総務課 木 村 裕 子  
総務班主査補

(14時02分)

(開会の宣告)

教 育 長

それでは、最初にご報告申し上げます。

本日の定例会に際し、鈴木委員から欠席の届け出がありましたのでお知らせいたします。

なお、地方教育行政の組織及び運営に関する法律第14条第3項の規定により、定足数につきましては委員の過半数となっておりますのでご報告いたします。

ただいまより、平成29年第9回印西市教育委員会定例会を開会いたします。

(開議の宣告)

教 育 長

それでは、これより開議いたします。

(議事日程の報告)

教 育 長

本日の議事日程については、お手元にお配りしたとおりです。

ご了承願います。

(会議録署名委員の指名)

教 育 長

日程第1 会議録署名委員の指名を行います。

本日の会議録署名委員は、会議規則第31条の規定により、3番、寺田委員を指名します。

(会期の決定)

教 育 長

日程第2 会期の決定を行います。

本定例会の会期は、会議規則第4条の規定により、本日1日とします。

(教育長報告)

教 育 長

日程第3 教育長報告を行います。

それでは、お手元の資料をご覧ください。教育長及び教育委員会活動報告。

経過報告でございます。

8月23日水曜日、中央学校給食センター開所記念式典が中央学校給食センターで開催されました。委員の皆様にもご出席いただきありがとうございました。

24日木曜日、別所の獅子舞公開事業が別所地蔵寺で開催され、私と鈴木委員で出席してまいりました。

26日土曜日、第20回印西ミニバスケットボール大会が松山下公園総合体育館であり、出席してまいりました。

28日月曜日、初任者研修講話ということで、市教育センターにおいて初任者の先生方の研修会があり、冒頭、話をしてまいりました。

29日火曜日、学校訪問ということで、市内20校について学校環境の状況を見てまいりました。

30日水曜日、教育条件整備に関する要望書の提出ということで、市の教職員組合のほうからの要望書の提出がありました。

9月1日に入りまして金曜日、第3回市議会定例会が開会いたしました。会期は9月28日までということでございます。

12日火曜日、第23回関東大学女子駅伝対校選手権大会関係者会議が市役所で開催され、出席いたしました。

19日火曜日、本日ですが、第9回教育委員会定例会が市役所で開催されております。

行事予定でございます。

9月22日金曜日、フェンシング世界大会出場報告の市長表敬訪問ということで、市役所にいらっしゃいます。

23日土曜日、無形民俗文化財「いなざき獅子舞」公開事業が、和泉鳥見神社で開催されます。

24日日曜日、第23回関東大学女子駅伝対校選手権大会が千葉ニュータウン内で開催されます。委員の皆様にも、ぜひご観戦いただければと思います。

25日月曜日、第4回市校長会議が小倉台小学校で開催されます。

10月に入りまして10月2日月曜日、寺田教育委員の辞令交付式が市役所で行われます。寺田委員につきましては、今行われております9月市議会におきまして、教育委員として2期目ということで承認されております。

同日、第10回教育委員会定例会が市役所で開催される予定でございます。

以上でございます。どうぞよろしく願いいたします。

何か質問がございますでしょうか。

佐藤職務代理者。

職務代理者

フェンシング世界大会について、もう少し詳しくお聞かせ願えますか。大変すばらしいことだと思います。

教 育 長

今年度の結果等はまだ、これから報告がありますので名前と学校ぐらいいしかわからないのですが、後ほど、資料をお渡しします。

それでは、ここからの議事進行につきましては、教育委員会会議規則第26条の2の規定により、佐藤教育長職務代理者をお願いいたします。よろしく願いいたします。

職務代理者  
(議案第1号)

それでは、これより議事の進行を行わせていただきます。

職務代理者

日程第4 議案第1号 平成30年度印西市立幼稚園入園児募集についてを議題とします。

提案理由の説明を求めます。

学 務 課 長

学務課長。

議案第1号 平成30年度印西市立幼稚園入園児募集について。

印西市立幼稚園管理規則第18条の規定により、平成30年度印西市立幼稚園入園児を別紙のとおり募集する。

平成29年9月19日提出。

印西市教育委員会教育長、大木弘。

それでは、ご説明いたします。

別紙の入園児募集要項（案）をご覧ください。両面で印刷してございます。

30年度の入園児の募集ですが、1番、入園募集、2番、入園資格については昨年度と同様でございます。

3番の入園受付ですが、今年度は本埜公民館で11月1日水曜日、瀬戸幼稚園で11月2日木曜日の2日間で受付を行いたいと思います。入園受付は、11月2日木曜日の午後3時で一旦締め切りをさせていただこうと思っております。

4、抽選会ですが、仮に受付人数が定員を超えた場合には公開による抽選会を行います。抽選の有無については11月6日月曜日に公表して、11月15日水曜日に本埜公民館で抽選を行う予定でございます。

裏面をご覧ください。5番の入園決定、6番の教育時間等については昨年度のものと同様でございます。

7番の費用について若干説明させていただきます。(1)の入園料、(2)の保育料、(3)バス利用者負担金、(4)給食費、(5)諸費用についての記載がございます。現在の状況、昨年までの状況と同じものをここに示させていただきますいております。

その下の星が2つあるんですが、ここの部分が昨年度と違うところがございます。(1)、(2)について入園料、保育料については「子ども・子育て支援新制度への移行に伴い、平成31年度より世帯の市町村民税額に応じた段階的な金額に改定する予定です」という文言を1つつけ加えてございます。

それから星の2つ目(3)については、バス利用者負担金ですが「平成31年度から一律1,200円に改定する予定です」この文言をつけ加えさせていただきます。

8のその他、問い合わせ先については昨年度と同様でございます。

今の2点の変更点について、若干ご説明をさせていただきたいと思っております。別添に「公立幼稚園の新制度移行について」という冊子をお配りしてございます。平成27年に国のほうから通知がありまして、新制度への移行を検討しなければいけないことになっております。当時は市内に3つの公立幼稚園がありまして、いろいろとバスの面ですとか給食の面ですとか3歳児募集の有無とか、ばらばらな状況がございまして、とりあえずその時点では新制度への移行を見送ってまいりました。今年度に

なりまして大森幼稚園が閉園し、認定こども園のほうに移行しました関係、それから給食等についても、もとの幼稚園、瀬戸幼稚園で平準化が図られていること等を考えまして、新制度への移行を進めていかなければならないという状況でございます。

それで新制度への移行をした場合に一番大きなのは保育料の部分なのですが、先ほどもお話ししたように、市町村民税額に応じた段階的な金額に改定をするということが必要になってまいります。現行では、先ほどの費用のところでありましたが、3歳児が月8,000円で、4・5歳児については月に6,000円で、所得に応じて減免の措置を行っているという状況でございます。新制度に移行いたしますと、このお手元の資料の中の6ページちょっとご覧いただきたいんですが、先ほどありました市町村民税額に応じて5階層に分ける形になります。第1階層の生活保護世帯から、第5階層の市町村民税所得割額が21万1,201円以上の家庭という5段階に分かれることになります。

それぞれに保育料を設定しなければいけないということになるんですが、実はその新制度を施行するに当たって印西市で定める私立幼稚園の保育料というのがございます。7ページの表の「比較」というところの真ん中の認定こども園です。平成30年改正案の認定こども園のところの欄が、印西市で定めた私立幼稚園の保育料の規定の額になります。この額の半分の額を今回、公立幼稚園の保育料として設定したいなというふうに考えているところでございます。

後ほどこの資料をお読みいただければと思うんですが、実はこの資料は、これから行われます子ども・子育て会議の際にお示ししたいなと思っているものでございます。子ども・子育て会議のときに、こちらでこの資料をお示しして説明をさせていただいてご意見をいただきまして、その意見をもとに新しくしたものについて、またこちらの定例教育委員会会議のほうでもんでいただきたいというふうに思っております。これはそのときのたたき台ということでございます。一応そのような形で計画をしておりますので、今回その星2つの分を募集要項の中に入れさせていただいたということでございます。

説明は以上でございます。よろしくお願いいたします。

職務代理者

これから質疑を行います。質疑はありませんか。

大野委員。

大野委員

こちらの資料、新制度移行についての資料を拝見させていただいておりますが、園児の今後の増減等々は人口の推計から判断されることがあると思うんですけれども、それに即した部分で、どのように新制度に移行しようという基本的な大枠の考え方を持っていかれているのか、ちょっとそこら辺の流れをお聞かせいただきたいと思います。よろしくお願いします。

職務代理者

学務課長。

学 務 課 長

まず市全体でなんですけれども、1号認定、2号認定、3号認定とありまして、1号認定は幼稚園を希望されるお子さん、2号、3号については保育園ということになるんですが、1号、幼稚園を希望される子供の数については減少傾向にございます。子供の数はさほど減ってはいないんですが、保育園のほうの希望については増えております。市全体としては保育園については足りない状況が続いておりますが、幼稚園は定員割れしているという状況でございます。

公立幼稚園に関して言いますと、もとの幼稚園につきましては旧本埜村地区の子供は減ってはいるんですが、牧の原駅周辺の牧の原地区ですとか原地区のほうから、もとの幼稚園に通っているお子さんはおりますので、しばらく、もとの幼稚園については児童数は横ばい状態が続くかなという感じでございます。

瀬戸幼稚園につきましては、実は定員が各学年105名という形で募集しているんですが、ここ数年20名から30名程度の子供たちという、現在も5歳児が2クラス、4歳児が1クラスですので、見込みとしては来年は1クラス、1クラスという形になるのではないかなというふうに考えております。どうしてもやはり位置的な問題がありますので、瀬戸幼稚園には旧印旛村にお住まいの方が通ってきている状況がございます。

そんな中ではあるんですが、新制度への移行については国のほうから強い指導が、今年度3月に入りまして、新制度は公立幼稚園についても必ずやっけていきなさいよという指示がございまして、こういった形の体系にしていかなければいけないという状況がございます。

以上でございます。

職 務 代 理 者  
各 委 員  
職 務 代 理 者

ほかに質疑はありませんか。

なし

よろしいですか。

すみません、司会のほうから恐縮なんですけれども、入園児の募集についてが議題であるところ、現状をお伺いしたいのですが、ほかに機会がないので、すみません、現状をちょっとお伺いしたいのですけれども、保育料、今、給食費のほうでも未納は問題になっていますけれども、幼稚園の保育料未納問題についてはどのようになっているのかということと、それから、あと、例えば引っ越してきたときの中途入園は、随時面接をしながら受け付けていただけるのかということが2点目。

それから3点目なんですけれども、ハンディキャップを負った子供たちは、まず第一に私立を希望したけれども、私立のほうの入り口が狭いというか、条件が厳しいので、それで公立のほうでお受けいただいているというようなことを耳にしているのですが、実際現状としてハンデを負った子供たちをどのように受け入れているのか、もしくは公立幼稚園で受け入れが厳しいような場合もあると思うんですが、そのときはどのような手順で保護者の方と入園をお決めになっているのかをお教えいた

学 務 課 長

だけですでしょうか。

すみません、学務課長、お願いします。

それでは、1点目の保育料の未納についてですが、過去には若干の未納がありまして、今年度も不納欠損の処理をさせていただいたところでございます。近年で言いますと、平成27年度それから昨年度、平成28年度については、未納はゼロという状況でございます。

それから2点目の中途の入園ですけれども、これは随時受付をしております。必ずどちらの幼稚園についても園長が面接を行って、幼稚園で生活することに問題がないという状況であれば、そのまま入園ができる状況です。ただ、若干先ほどありましたハンディキャップを持っているお子さんですとか、一番困るのが、医療行為が必要なお子さん等もございますので、その場合には学務課の職員も立ち会って一緒に面接をした上で、対応を考えているという状況でございます。基本的には中途の入園も定員内であれば受け入れてございます。

それから3点目のハンディキャップ、要するに軽度の障がいをお持ちのお子さんの入園については一番大きな問題で、私立の幼稚園は、その園の教育方針とか、そういったところの関係で入れない状況が確かにございます。そういったお子さんが公立幼稚園のほうにいらっしゃるケースがございます。先ほど言いましたように、学務課のほうの職員と幼稚園長と一緒に面談と子供の様子等を見させていただきます。特に多動であるとか発達の障がいなどで集団での生活が難しいという状況のお子さんについては、原則皆さん受け入れています。できるだけ非常勤職員の対応をとって、何とか集団の中で教育ができるようにしているところです。

問題なのは先ほどありました医療行為が必要なお子さん、例えば糖尿を持っていてインシュリン注射をやらなきゃいけないとか、また、食事制限があるとか、時々発作を起こすとかというお子さんもまれにいますけれども、そういったお子さんを完全に幼稚園に受け入れるまでの準備がまだできておりません。今後そのことについては検討していかなければいけないですが、現状としてはその登園日数を調整する、週に1回とか2回からスタートしましょうということですか、あるいは、申しわけないですけれども、医療行為が必要な場面においては保護者の方に一緒にいていただくとか、そういった条件を話し合っ、それでもよければということで入園を受け入れているという状況がでございます。

以上でございます。

職 務 代 理 者

ありがとうございます。議題から少しそれた現状をお伺いして大変申しわけありませんでした。これからまた幼稚園教育のほうも充実していくことを期待しております。よろしく願いいたします。

それでは、これで質疑を終わりにいたします。

議案第1号 平成30年度印西市立幼稚園入園児募集についてを採決いたします。

各 委 員  
職 務 代 理 者

お諮りいたします。

議案第1号 平成30年度印西市立幼稚園入園児募集については、原案のとおり決定することにご異議ありませんか。

異議なし

異議なしと認めます。

したがって、日程第4 議案第1号 平成30年度印西市立幼稚園入園児募集については、原案のとおり可決されました。

( そ の 他 )  
職 務 代 理 者

日程第5、その他について何かございますでしょうか。

教育長。

教 育 長

先ほど職務代理者よりご質問があったフェンシング世界大会の市長表敬訪問でございますが、昨年も市長の表敬訪問をした、昨年度西の原小6年生、今は西の原中の1年生になっていると思われる玉本さんという方で、世界大会に出場してきて何がしかの結果が出たので、表敬訪問したいということだと思えます。私どもはそこに同席する形でしたので、詳しい結果等については伺っておりませんが、3位以上でありましたらまた児童・生徒表彰ということで上がってくるのかと思えますので、後ほどまたご報告させていただければと思えます。

以上です。

職 務 代 理 者

ありがとうございます。申しわけありませんでした。

それでは、その他について何かございますでしょうか。

指導課長。

指 導 課 長

お手元の資料の平成29年度市内幼・小・中運動会・体育祭実施日及び予定日一覧をご覧ください。小学校につきましては、その番号では9番の小倉台小学校は5月27日に実施しております。それから番号7番の原山小学校、13番の六合小学校、14番、宗像小学校、16番のいには野小学校につきましては、台風の影響が心配されましたが、9月16日土曜日に無事に実施することができました。それから、そのほかの小学校につきましては、9月30日土曜日に実施する予定でございます。

それから中学校につきましては、全ての中学校が9月9日土曜日に実施いたしました。

それから市内の幼稚園につきましては、10月7日土曜日に運動会を実施する予定でございます。

続きまして、平成29年度全国大会・関東大会出場者・結果等一覧をご覧ください。初めに関東大会です。陸上1年女子100メートル、篠原美咲さん、印西中学校1年生が出場し、優勝いたしました。同じく陸上競技で共通男子棒高跳び、飯塚蒼太さん、印西中学校3年生が出場し、18位になりました。最後に、水泳男子200メートル背泳ぎ、川端登真さん、木刈中学校1年生が出場し、35位でした。

続きまして、全国大会です。陸上共通男子棒高跳び、飯塚蒼太さん、

印西中学校3年生が出場しました。記録はなしで予選敗退となってしまいました。また、関東大会陸上1年女子100メートルで優勝しました印西中学校1年の篠原美咲さんにつきましては、全国大会には1年女子100メートルの種目がなく、1年生から3年生までの共通種目になり、関東大会の記録が全国大会出場のための標準記録に達していないために、全国大会には出場できませんでした。

部活動別一覧につきましては、関東大会、陸上競技に2名、水泳競技に1名、それから全国大会に陸上競技1名が出場いたしました。

以上でございます。

職務代理者  
各委員  
職務代理者

ただいまの件につきまして質疑はありませんか。

なし

ほかにその他でございますでしょうか。

生涯学習課長。

生涯学習課長

生涯学習課からは、市指定無形民俗文化財「いなぎ獅子舞」の公開事業について説明いたします。お配りした資料のとおり、9月23日土曜日、秋分の日午後2時から和泉・鳥見神社で行われます。市及び教育委員会からの出席につきましては、板倉市長、大野委員、大木教育長を予定しております。出席の時間でございますが、午後1時30分から5時30分のおおむね4時間と考えております。大野委員におかれましては、ここに記載した時刻にお迎えに伺いますので、よろしく願いいたします。

職務代理者  
各委員  
職務代理者

ただいまの件につきまして質疑はございませんか。

なし

ほかにその他ございますでしょうか。

スポーツ振興課長。

スポーツ振興課長

スポーツ振興課から4点、ご連絡させていただきます。

初めに、学校プール開放事業の実績でございますが、委託事業による開放は8校で、利用者は6,565人ございました。資料の3枚目をお願いします。直営事業による開放は2校で利用者は1,179人ございました。合わせまして29年度の利用者は7,744人で、昨年度と比較いたしますと1,321人の減でございました。減の理由といたしましては、昨年度に比べまして雨天中止の時間帯が多くあったためと思われれます。詳細は資料をご覧くださいと思います。

次に、第23回関東大学女子駅伝対校選手権大会でございますが、開催は9月24日日曜日で、スタートは東京電機大学、9時30分を予定しており、25校26チームがエントリーしております。定例会終了後にジャンパーとパンフレットを配付させていただきます。

次に、スポーツフェス2017でございますが、開催は10月9日で開会式は9時45分を予定しており、新しい種目としてはボルダリングと50メートル走でございます。また、ご案内の通知、駐車券は、定例会終了後に

配付させていただきます。なお、駐車場の確保につきましては、開会式終了までにお越しになれない場合は一般開放したいと考えております。

次に、印西市スポーツ大会出場奨励金交付要綱の制定についてでございますが、スポーツ活動において市を代表して全国大会等に出場する個人及び団体に対し奨励金を交付するため、印西市スポーツ大会出場奨励金交付要綱を新たに制定いたしました。

対象は印西市民または印西市民の属する団体で、奨励金の額は個人競技が1万円、団体競技が5万円を上限として1人当たり1万円を交付するものでございます。

条文の内容でございますが、第1条は趣旨について規定しております。第2条は交付対象者について規定しております。第3条は交付対象となる大会について規定しております。第4条は奨励金の額及び交付回数について規定しております。第5条は交付申請の様式及び添付書類並びに申請者について規定しております。第6条は交付決定について規定しております。第7条は奨励金の交付について規定しております。第8条は結果報告の期限及び様式並びに添付書類について規定しております。第9条は交付決定の取り消し及び返還について規定しております。

適用につきましては平成29年4月1日としており、施行前に開催された全国大会等に出場された方の奨励金の申請につきましては、今年度に限り特例として大会出場後の申請を認めております。この奨励金を交付することにより、出場選手への激励と、さらなる市のスポーツ振興を図ってまいりたいと考えております。

説明は以上でございます。

ただいまの件につきまして質疑はありますか。

なし

すみません、司会から恐縮ですけれども、全国大会に出場するとなるとものすごく高いレベルで、子供たちの努力と先生方のご指導との賜物であると思います。このような奨励金が交付される、制定されるということは大変素晴らしいことであると思います。

ただ、ほぼ地方で行われる全国大会に対して1万円という額は、ありがたいはありがたいのですが、実際にはもっと持ち出しの部分もかなりあると思いますので、また今後この額のほうの、予算等もありますけれども、ご検討をいただいたり、もしくは関東大会もすごく素晴らしい大会であると思いますので、関東大会は5,000円であるとかというような検討をぜひいただければ、子供たちのまた意欲や向上につながると思いますので、今後ご検討をよろしくお願いいたします。

スポーツ振興課長。

今回の奨励金につきましては、近隣自治体等を参考に設定させていただきましたので、今、委員のご提案があった点につきましては、今回初めて制定させていただきましたので、今後の様子を見ながら検討させて

職務代理人  
各委員  
職務代理人

スポーツ振興課長

職務代理者

いただきたいと思います。

よろしく願いいたします。

ほかにその他、何かございますでしょうか。

よろしいですか。

これで日程第5、その他を終わります。

それでは、私の議事進行役はこれで終了し、進行を教育長にお戻しいたします。よろしく願いいたします。

教 育 長

ありがとうございました。

それでは、事務局から、次回の教育委員会議の開催等について連絡がありますので、よろしく願いいたします。

教育総務課長。

教育総務課長

次回の第10回教育委員会定例会は、10月2日月曜日の午前10時より41会議室で開催を予定しております。なお、10月に開催予定でありました第1回総合教育会議は11月に順延となりました。つきましては、次回の定例会後に所管のほうより事前説明を予定しておりますので、よろしく願いいたします。また近くなりましたらご通知させていただきますので、よろしく願いいたします。

以上でございます。

教 育 長

そのほかはないですか。

各 委 員

なし

(閉議の宣告)

教 育 長

それでは、以上で本日の日程は全て終了いたしました。会議を閉じます。

(閉会の宣告)

教 育 長

以上をもちまして、平成29年第9回印西市教育委員会定例会を閉会いたします。どうもお疲れさまでした。

(14時37分)

印西市教育委員会会議規則第31条の規定により、上記会議の顛末を録し相違ないことを証するためここに署名する。

平成29年9月19日

教 育 長 大 木 弘

署 名 委 員 寺 田 充 良